



神保の夏秋

夏祭り & 音楽花火

今年の JINBO MUSIC HANABI
婦中ふるさとふれあいフェアより

華やかに。JINBO MUSIC HANABI

婦中ふるさとふれあいフェア 音楽花火 2024 in JINBO

令和6年10月12日(土)神保公民館において、神保地区ふるさとづくり推進協議会主催、富山市・北日本新聞社後援の「婦中ふるさとふれあいフェア 音楽花火2024 in JINBO」が開催されました。

「一番近くで見る花火」をキャッチフレーズに5回目となる今年も、地域の皆様の希望を乗せて夜8時ごろ、音楽とともに花火が打ち上がりました。

花火の前には、社会人吹奏楽団速星☆Friday'sの吹奏楽ステージや、じんぼ保育園児によるパフォーマンス、石川県小松市から登場のアニソンDJ「こあら〜こまつとアニクラとおまいら〜」のアニメソングたっぷりの出演もありました。会場内には地区内外の美味しい店の出店があり、多くの親子連れで会場内はにぎわいました。ステージ最後は神保イメージソング「GENTLE WIND〜やさしい風〜」作詞作曲の高原兄さんのライブステージがありました。ライブの最後、ボーカルの南葵さんと高原さんが歌う「GENTLE WIND」が、神保の夜空に響き渡りました。そして神保公民館目の前で上がる「JINBO MUSIC HANABI」を全員が見つめる中、美しい花火とともに今年の婦中ふるさとふれあいフェアは幕を閉じました。今年もたくさんのご来場誠にありがとうございました。

神保地区ふるさとづくり推進協議会

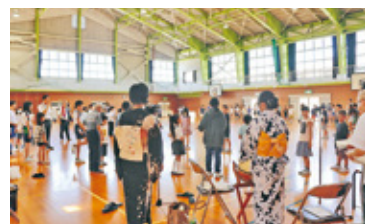
神保に残る伝統文化を繋ぐ 神保地区伝統文化継承事業

神保地区に江戸時代から伝わる「やんさ音頭」。古くから盆踊りとして親しまれ有志により継承してきましたが、数年前のコロナにより夏祭りが中止になると、継承事業も中断されてしまいました。また「やんさ音頭」継承者である神保音頭教室高齢化等のため、神保地区ふるさとづくり推進協議会では、神保の宝、伝統の「やんさ音頭」を守り伝える継承事業を昨年冬から始めました。

この事業は本年度本格化し、富山県を代表する民謡歌手長岡すみ子さん協力のもと、神保音頭教室が主体となって様々なことを行いました。具体的には

- ・「やんさ音頭」楽譜化、音源データ作成、踊りや振付の動画化（動画はYouTubeでご覧いただけます）
- ・長岡すみ子の会が中心となり神保小学校、じんぼ保育園で民謡教室を開催し、子供たちが日本の伝統文化を知り楽しむ機会を作る
- ・音頭教室が中心となり、神保小学校・じんぼ保育園で「やんさ踊り」練習会を開催
- ・現役世代の継承者の創出

これらの事業を行うため、神保音頭教室と長岡すみ子の会では、本年5月から毎週、時には一日二回の練習会を行いました。子供たちへの継承と、神保夏祭りでの「やんさ踊り」輪踊り復活は始まったばかり。次世代継承者の発掘をはじめ、この継承事業はこれからも続きます。



やんさ音頭動画
(歌詞付き)



やんさ音頭振付
(歌詞付き)

神保夏祭り～やんさ音頭&獅子舞～

第43回「神保夏祭り」が、8月17日（土）神保公民館において、実に5年ぶりに神保地区ふるさとづくり推進協議会主催で開催されました。

今回のテーマは神保地区の伝統文化継承です。神保地区に伝わる「やんさ音頭」や「獅子舞」が夏祭りで披露されることで、子供たちをはじめ神保地区住民が伝統文化への造詣や地域への愛着を深めることを目的に行われました。

午後5時からスタートしたステージでは、武田義輝神保地区ふるさと活性化委員長、横野昭富山市議会議員のご挨拶に続き、お忙しい中ご出席いただいた立村好司富山県議会議員からもご祝辞を頂戴しました。

続いて、じんぼ保育園児のヨサコイパフォーマンスの後、上吉川獅子保存会がステージに登場しました。獅子舞の披露や見事な口上に会場は熱気に包まれ、神保地区の皆さんが感動し楽しんでいる様子が印象的でした。そして、県内外の民謡を唄う長岡すみ子の会民謡ステージと続き、いよいよ「やんさ踊り」の輪踊りへ。長岡すみ子さんが歌う「やんさ音頭」に併せて、神保音頭教室が中心となり輪踊りを楽しみました。

会場内には多くの出店があり、今回は神保地区千里青年会の初出店や、神保小学校PTAのゲームコーナー等多彩な企画があり、子供たちの笑顔あふれる「神保夏まつり」となりました。



今年も！大人気「じじマルシェ」

昨年からはじまった「じじマルシェ」。神保地区内外の美味しいものや楽しいことが大集合するこのイベントは、今年は神保の誕生日が6月20日であることから6月、9月、11月、1月の各20日に開催することとしました。今年度はあと2回。是非ご来場ください。

今後のじじマルシェ開催予定日
令和6年11月20日
令和7年 1月20日



第66回神保校下住民大運動会

去る令和6年9月29日（日）、第66回神保校下住民大運動会を神保小学校グラウンドにて開催しました。玉入れや綱引き、リレーなどの定番競技を中心に、年齢・性別問わず多くの住民の皆様にご参加いただき、運動会を通じて地域の交流を図ることができました。



神保地区の情報は神保公民館ホームページをご確認ください。

神保老人クラブと神保の子供たちの交流～世代交流事業～

神保老人クラブ協力のもと、神保地区社会福祉協議会が開催する「世代交流事業」。今年9月までに神保小学校児童とじんぼ保育園児との交流として、「お米教室」田植えと稲刈り、「サツマイモ苗植え」が行われました。

5月に高日附の田んぼで開催された「お米教室～田植え～」には神保小学校5年生40人が参加しました。神保老人クラブの皆さんが「転がし」で整えた田んぼに、裸足で入り苗をきれいに植えていく児童たちは、初めての体験を楽しんでいました。

そして9月に稲刈り体験。春に手のひらほどだった苗が自分の胸の高さほどに成長した姿に圧倒されつつ、神保小学校5年生が丁寧に刈り取っていききました。

また、神保小学校1・2年生とじんぼ保育園児を対象に「サツマイモの苗植え」が6月に行われました。成長したサツマイモは10月下旬に掘り起こし、美味しくいただく予定となっています。

これら世代交流事業は、神保老人クラブの皆さんが、講師となり、田植え、稲刈り、サツマイモの苗植えなどの道具の使い方などを丁寧に教えてくださる中で、自然豊かな神保地区ならではの体験を通して子供たちの成長を見守るものです。今後は、昔の遊び体験等も予定されており、一年を通して交流が続きます。



敬老の日 100歳祝い

神保地区社会福祉協議会では、毎年敬老の日に合わせて100歳のお祝いをしています。令和6年度に100歳になられる方は2名です。和田神保地区社会福祉協議会長と浅野神保地区自治振興会長から、9月17日に対象の方へ記念品を贈呈させていただきました。



学童を対象とした「こども食堂」の開催

神保地区主任児童委員 藤井俊治

令和6年6月20日、神保公民館で「子ども食堂」を実施いたしました。神保地区としては初めての試みで、右も左もわからず手探りの状態でした。幸運にも地元での、優秀な調理師と出会い、指導の下、食材及び食器等の調達から始まり、衛生管理を整え、民生委員児童委員、食生活改善推進員、社会福祉推進員のボランティア20名の皆さんと一緒に開催することができました。ボランティアの皆様には感謝しております。当日のメニューは、ハンバーグカレーライス、野菜サラダ、デザートを準備しました。学童は52名の参加がありました。子供たちが、何も残さないように、うれしそうな顔で友達と一生懸命に食べている様子に、ボランティアの皆さんの疲れが吹き飛んだようでした。次回は、世代交流を目指した神保ならではの「地域食堂」を開催したいと企画しています。多くの子供たちと高齢者に参加していただくことで、新しい地域のふれあいの場としていきたいと考えております。ボランティアの参加もお願いします。



新任紹介 神保公民館主事 若林 弘明

皆様が楽しく語らう場、色々な事を学ぶ場として、気軽に足を運んでいただき、愛される神保公民館になるよう頑張っております。ご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願いします。

音楽花火協賛金のお礼

神保地区ふるさとづくり推進協議会

音楽花火協賛金として神保地区の皆様よりご協賛いただき、ありがとうございます。

今夏より、神保地区秋の恒例イベント音楽花火を、地域の皆様にご協力いただき、華やかに盛り上げようと始めた協賛金の募集。神保公民館玄関に募金箱を設置し募ったところ、10月12日時点で以下の通りご協賛いただきました。

皆様のおかげで今年の音楽花火「JINBO MUSIC HANABI」が美しく神保の秋の夜空を彩りました。この協賛金は、次年度の音楽花火に向け、通年を通して神保公民館にて募っております。引き続きご協力の程よろしくお願い申し上げます。

協賛金総額 18,165円

地域・イベント情報

神保公民館「ふるさと講座」

神保地区住民に夏と冬に開催している神保地区ふるさとづくり推進協議会主催の「神保公民館ふるさと講座」。今夏は神保在住のアーティスト山下憲一さんを講師にパターン（模様）をデザインしてマグカップにプリントするというワークショップを開催しました。

様々な色、形、柄の紙を使って自由にデザイン。今回は親子で参加するワークショップでしたので、親子で会話しながら思い思いに紙を並べていきました。

完成したデザインは、2週間後にマグカップにプリントされ参加者に届けられました。

この神保公民館ふるさと講座は、広い年代の住民を対象に開催いたします。冬のふるさと講座はクリスマスとお正月をテーマに12月に開催予定。詳しくは別に配布するチラシをご覧ください。

問合せ 神保公民館ふるさと講座事務局
電話 076-469-2497



冬のふるさと講座
クッキーづくり
しめ飾りづくり
お申し込みは下の
QRコードから



Instagram フォトコンテスト 神保フォトギャラリー

神保をテーマにした写真をInstagramで投稿するフォトコンテスト「第6回神保フォトギャラリー」が開催中です。ふるさと神保の美しい風景や思い出のシーンなどを是非「神保フォトギャラリー」にご応募ください。

大賞 1名 20,000円商品券

神保地区ふるさとづくり推進協議会長賞

神保地区自治振興会長賞

各1名 10,000円商品券

神保イメージアップ賞 1名 5,000円商品券

など入賞作品には豪華商品券を贈呈いたします。

フォトコンテストの結果発表は、令和7年2月2日神保冬の文化祭会場とInstagram上で行います。

詳しくは、右のQRコードからご確認ください。

【問合せ】

神保フォトギャラリー事務局（神保公民館内）
電話 076-469-2497



応募要項



じじじチャンネル



神保フォトギャラリー



LINE チャット「じじじ通信」 始まりました

神保地区の情報を多角的に発信するLINEチャット「じじじ通信」の配信が始まりました。地域のイベントや暮らしに役立つ情報など満載です。是非下のQRコードから参加してみてください。



問合せ
Jプロジェクト
事務局（神保公民館）
☎076-469-2497

丘の夢牧場の一部開放について

神保地区自治振興会長 浅野宗久

地域の憩いの場であり、婦中ふるさとふれあいフェアが開催された丘の夢牧場が、豚コレラの感染対策を目的に、平成30年より閉鎖となりました。

これまで、多くの方のご尽力を賜り、行政と、牧場の開放に向けて意見交換を進めてきましたが、この度、牧場の展望台を含む一帯を、牧場から分離し常時開放することとなり、そのために必要な工事が始まりました。

開放される一帯の活用、管理については、皆さまと十分に相談したいと思います。

編集後記

今年の婦中ふるさとふれあいフェア音楽花火 2024 in JINBO は晴天に恵まれ、沢山の皆様にご来場いただきました。実行委員会の「地域のために」という思いが、最後の音楽花火に込められておりました。今年の花火も美しかったです！！

皆様からの地域情報、ご意見をお寄せください。

お問合せ・連絡先

神保公民館

〒939-2612 富山市婦中町上吉川 403-1

電話 076-469-2497 mail :

jinbokouminkan@city.toyama.toyama.jp